

No.379 人口の動き 2月1日現在 総人口41,730人 男20,571人 女21,159人 世帯11,443戸 発行/美濃加茂市 編集/秘書課 25-2111



錦を飾るぞ
西中の河村龍君

相撲界入り

太田本町一丁目の河村龍君（15歳・西中3年）が大相撲の二子山部屋へ入門するため2月15日、同部屋の鳴戸親方（元横綱・隆の里）とともに西中学校と市役所で激励を受け東京へ旅立った。

相撲好きな父親の影響を受け相撲ファンになった。小学校の頃には、父親に連れられ名古屋場所を見に行ったこともある。ところが昭和61年、突然、交通事故が原因で父親を亡くし、龍君の家族に寄せる思いを一層つのらせた。

昨年の秋、龍君は幸運にも鳴戸親方と逢う機会を得た。鳴戸親方は、糖尿病と戦いながら横綱になったことで知られているが、当時、東京で主治医を務めたのが木沢英實先生（木沢病院）。そんなこともあって、62年7月、鳴戸親

方を迎え、後援会が美濃加茂市に発足した。その時、西中の古田校長から木沢英實先生を通じて鳴戸親方に紹介されたのが大きな励みとなり、相撲界入りを決意した。

その日、龍君は、お母さんに心の内を伝えた。「裸一貫で家をつくらせて待つとれよ。石にくいってでも頑張るぞな。龍君の言葉にお母さんも「決めた以上、みんなに迷惑かけんよう辛抱するんやよ。」こうして龍君は、親元を離れることになった。

西中学校では、一足早く卒業することになったが、激励会で友人代表が、「苦しい時には故郷の同級生を思い出してほしい。きっと横綱になるんやぞ。」と、贈ましの言葉を贈ると、「しっかり頑張ってください。」と龍君もそれに応じた。

龍君は身長171cm、体重90kg余と、ちよつと小柄だが、小学校でバスケット、中学校で柔道に入部。昨年、柔道の地区大会で優勝するなど、鍛えた体をもとに、さらに大きくたくましく成長することだろう。龍君の前途は多難だが、郷土の期待に応え、錦を飾ってほしい。

下米田町東橋井の建設地で工事が進められていた特別養護老人ホーム「さわやかナーシングビル」が4月9日に竣工の運びとなり、同月11日から入所できます。この施設は社会福祉法人・慈恵会（理事長 山田實雄）が国や県、市から補助を受けて建設。常時介護を必要とし、家庭でこれを受けことが困難な老人を長期収容するほか、1週間程度入所できるショートステイ、さらには、市からの委託によるデイサービス（1日入所）も受けられます。機能回復訓練や非常勤の医師からも直接医療が受けられるなど、高齢化社会に対応した施設として期待が寄せられています。

特別養護 老人ホーム

市内に居住するおおむね65歳以上で、身体上又は精神上著しい障害があるため常時介護を必要とし、家庭ではこれを受けことが困難な老人（寝たきりや痴呆性老人等）を収容する施設です。定員は寝たきり老人60人、痴呆性老人20人。費用は、入所する老人とその扶養義務者の所得によって異なります。

在宅老人 短期保護事業

市内に居住するおおむね65歳以上の老人を介護している家族が、病気や冠婚葬祭などの社会的理由や、旅行など私的的理由によって家族で介護で

きない場合に、一週間の限度として家族にかわってお世話をお願いします。

料金は、社会的理由の場合1日1,300円。その他、私的理

デイサービス事業

市内に居住するおおむね65歳以上の身体が虚弱な老人で、日常生活を営むのに支障がある方を対象としています。

備え付けのリフトバスで送迎し、入浴、食事、日常動作訓練（機能回復訓練）、養護、健康チェックなど、家族にかわって一日お世話をします。

利用時間は午前9時から午後4時まで。土曜、日曜、祝日は休み。利用料金は1,300円。

受付は3月17日から

特別養護老人ホームへ入所希望の方、または短期保護事業（ショートステイ）、デイサービス事業を利用される方は、3月17日から市福祉事務所で入所受付をします。

なお、施設は4月9日に竣工式が行われ、4月11日から入所できることになっています。



特別養護老人ホーム

竣工

4月9日

さわやかナーシングビル

入所は4月11日から

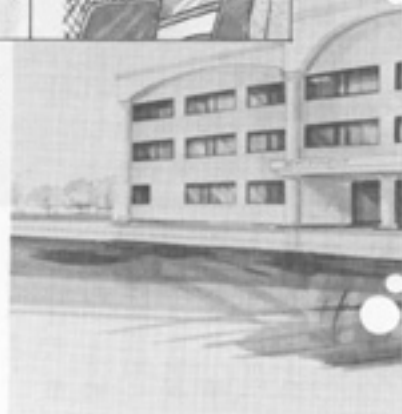


一階にデイ・サービスセンター

1階 事務室、面接室、浴室、リネン室、洗濯室、調理室、機能回復訓練室、ロビー、デイ・サービスセンターなどがあり、デイ・サービスセンターには、機能回復訓練室や食堂、介護者教育室、養護室などが備わっています。

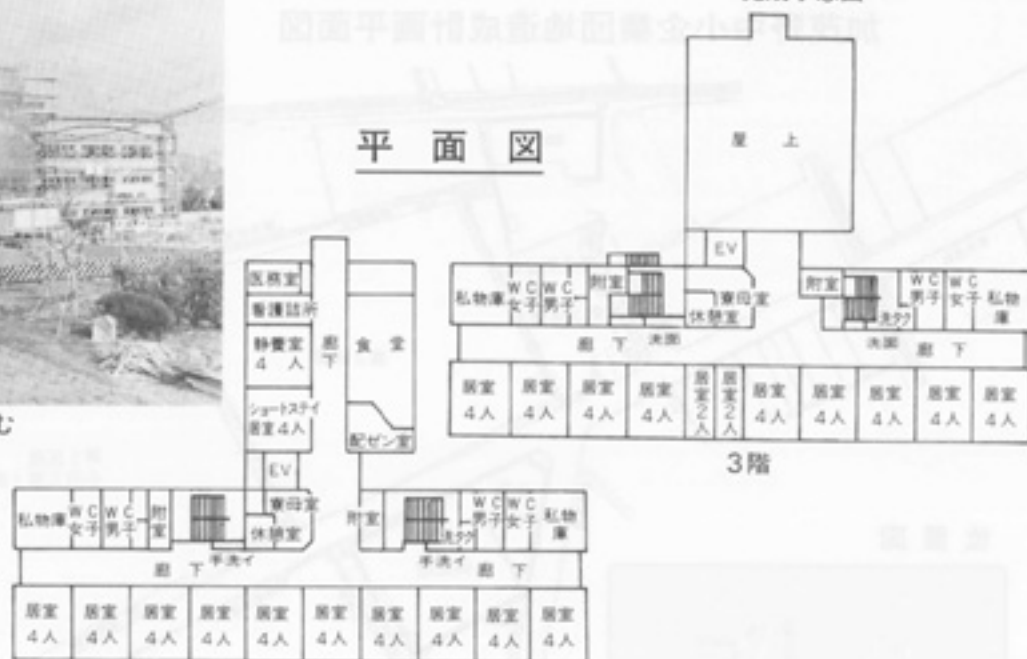
2階 4人用の居室が10室、医務室、看護所、食堂、療母室、ショートステイ4人居室などがあります。

3階 4人用居室9室と、2人居室2室、療母室などがあります。



完成予想図

平面図



2階



1階

位置図



オープンを控え急ピッチで工事進む

加茂野中小企業団地4区画を造成

完成は8月末 第1区画に小川工業が進出

募集！第2、4区画

第2区画は500坪以上なら分割売却

市は、市土地開発公社によって、

公園などの造成に着手しました。

加茂野町加茂野地区に加茂野中小企業団地をつくることになり2月17日、工場用地（4区画・約3万1千200㎡）と道路、調整池、

これに伴い、第1区画（1万6千500㎡）にはすでに金属製家具製造販売会社の小川工業（本社・関市肥田瀬）の進出が決まり、2月21日、市と工場誘致の協定を結びました。小川工業は、オフィス用のイス、ホテルやレストラン用の応接セットなどを開発・製造している会社。同社の一期工事は今年9月に着工し12月に完成、来年の1月に操業開始の予定です。また、2期工事は67年末に行われることになっていきます。

このほか、第3区画（1千800㎡）は隣接地に工場のある金属会社へ売却、第2（9千400㎡）、第4区画（3千

加茂野中小企業団地造成計画平面図



位置図



219㎡）は希望のある企業に売却することになっています。なお、第2区画については、500坪以上なら区画割りして売却します。単価は、坪当り7万円前後です。詳しくは、市企画開発課（内線28）まで。

史料は語る — ⑨

道標のはなし

車が激しく行き交う道路のかたわらにひっそり立っている道路（みちしるべ）をたまたま歩いてみてふと発見することがあります。現在でこそ半ば忘れられていますが、かつての道案内として重要な役割を果たした道標が市内で56基確認されています。

道標の形態は実にさまざまで、自然石の丸石に単に行先だけを彫りこんだものから、他の目的で立てた「地藏菩薩」や「馬頭観音」などの石仏類に道案内の銘文を併記したものなどがあります。多くの場合、道標を立てることによって功徳を得ようとする人々の信仰心がこれらの道標の造立につながったと思われます。

美濃加茂市は、かつて中山道が太田を経由していた他、「関街道」（太田～関）、「飛騨街道」（下古井～川辺、伊深～川浦～神岡）、「中街道」（蜂屋～山之上～川辺）など多くの街道が交錯する交通の要衝でした。

道標にきざまれている行先の地名を調べてみると別記表のようになります。ここにあらわれる関、加治田、神岡などの地名は、街道を媒介として当地と頻繁な交流があったことを裏付けるものです。又、高沢、洲原などの地名からそれらの信仰の広がりや当地がその参拝の経路地であったことを示しています。又、三和町川浦に立つ道標には「ひだり なごやみち」と記されています。このことは、この街道が名古屋まで通じる主要な街道であり、この地域が名古屋の求心的な交流圏内であったことをうかがわせます。



三和町川浦の道標(石)

道標の行先一覧	
行先名	数
関	12
加治田	11
太田	10
高沢	8
神岡	7
川浦	7
兼山	5
麻生	4
八津	4
蜂屋	4
津保	4
洲原	3
伊深	3
京他	2
名古屋	1

価格調査

モニターを募集

毎月一回、月始めに市内の小売店に出向き、生活関連物資等の販売価格を調査していただく価格モニターを、次のとおり募集します。

- 対象者 市内在住の主婦
- 任期 二年間
- 人員 十名
- 謝礼 年額一八、〇〇〇円
- 申込み 3月25日までに、市生活環境課市民生活係

(内線三〇六)へ。

学校開放の利用団体は登録してください

4月1日から各小・中学校

屋内運動場等を利用する団体は、利用しようとする前月の調整日に登録票を各調整会場へ提出してください。
例 4月利用の場合は3月の調整会で提出してください。
詳しくは、中体まで。

地区だより

下米田地区

◆牧野地区戦没者追悼式

日時 3月20日(日)午前10時
場所 牧野忠魂碑前(雨天の場合は杜治能寺で)

卓球講習会

中濃卓球ベテラン協会が主催し、元世界卓球チャンピオン伊藤繁男氏を講師に迎えて行われます。観料は無料。
とき 3月13日(日)

午前9時

中濃体育館

県立多治見病院が新棟を建設

同病院は、救命救急施設を中心とした新東棟及び新機械棟を建設します。次の工事期間中は、駐車場の制限などがありますので、できるだけ公共の乗り物をご利用ください。

工事期間 2月16日～5月12月
善意

善意

- 関市・大塚つき子(五万円)
- 美濃加茂ロータリークラブ(十三万円)
- 本郷町・前田孝子(五万円)
- 美濃加茂市商工会青年部(十萬五千八百四十円)

以上の善意は市福祉事務所を通じて、在宅用ギヤッチベツトと車イス購入に充てられました。

蜂屋町・堀部美木一(竹はうき百三十八本) (敬称略)
市内の小中学校へ配布いたします。

不動産登記の

無料相談所を開設

4月1日は「表示登記の日」です。この日を記念し、岐



土地・建物を調査・測量して表示登記の申請手続をするのが土地家屋調査士です。

建物表示登記

土地家屋調査士会から
建物を新築したときは 建物を建てたときは1ヵ月以内に「表示登記」の申請をしなければなりません。新築の表示登記をしないと、保存登記もできません。(従前の建物を取りこわしたときは滅失登記をしましょう。)



泉県土地家屋調査士会では、出張して無料相談を行います。(土地の境界、面積、地目の変更、分筆、建物の新築、分割、取り壊しなど)皆様の思いでお持ちしています。
とき 4月1日、午前9時より午後4時まで
ところ 美濃加茂市中央公民館
詳しくは岐県土地家屋調査士会(Tel 0582-4510033)まで



—きみはさかなをどこまで知っているか—

入場無料

魚好き 必見!
釣りファン

ふるさとの魚展

—岐阜県博物館移動展—

👉 期間 3月11日(金)～21日(金) 9:00～17:00

(3月17日(木)は休館日)

👉 会場 太田公民館

(木曾川畔、旧図書館跡)

主催 美濃加茂市教育委員会(社会教育課)

協力 岐阜県博物館



展示内容

コイ、フナ、シラハエ、タナゴ類、モロコ類、オオクチバス、ブルーギルなどの実物標本、パネル、写真など数十点を展示して、魚の種類、分布、習性などをわかりやすく説明します。

ミニ水族館

水槽に、生きた魚が泳いでいます。

タナゴ類、モロコ類、コイ、フナ、イワナ、アマゴ、ブルーギル、オオクチバス(ブラックバス)など多数。

さかな学講座

魚の生態、分布、珍しい習性などについて、博物館学芸員の先生にお話を聴きます。

場所 太田公民館二階和室
日時 三月十三日(日)

①小・中学生の部(定員五十名)
午前九時三十分～十一時三十分

②一般の部(定員四十名)
午後一時～三時

受講申込み

・申込受付期間

三月三日～十日

・申込み先(電話で可)

市社会教育課(二五(四一四))

*定員になり次第締切ります

・受講料 無料

廃車・名義変更は 今月中に

原動機付自転車(125cc以下の単車)、軽自動車、農耕用小型特殊車等で、使用しなくなった車や譲渡などされた場合は、3月末日までに市税務課で手続きをしてください。

手話講習会を開きます

手話サークル「手輪の会」では、初心者を対象に講習会を開きます。

とき 4月1日(金)から毎週金曜日の夜7時から9時まで3カ月間

ところ 中央公民館 和室

参加費 テキスト代 1,000円

申込みは、市役所内 小田島まで(内線311)

気を付けよう 悪質な商品販売

ホームパーティー商法

あるお宅の奥さんに頼みこみ、そこを会場として商品の説明会を開くというこゝとで、顔見知りの人を集めてもらいます。下着、鍋、健康食品などが扱われることが多いようですが、知り合い同士ということもあって、義理、見栄などで買ってしまうことがあります。

絵のように、ステンレス鍋の売り込みで、他の材質の鍋は有害であるかのようなセールストークにのせられないための正しい知識も必要でしょう。



美術連盟展の要項決まる

かねて、ひろく市民に加入を呼びかけている市美術連盟では、このほど第1回の連盟展開催要項を次のように決め、市民参加の自主展覧会開催にむけて活動することになりました。これまでに連盟登録は90名を越しており美術活動の充実と地域文化発展へ熱が高まろうとしています。

なお、加入申し込みの期限は3月31日までとなっていますので、入会希望者は早目に文化会館まで申し込んでください。

一年間で
8千500万円が灰

可茂消防事務組合管内の62年中の火災統計がまとまりました。それによると、美濃加茂市では昨年1年間で17件の火災が発生し、8千5百78万6千円が灰となっています。

原因別では、たき火の不始末が一番多く、つづいて、たばこ、ストーブ、天ぷら油、コンロの順となっています。

3月13日まで「春季火災予防運動」が展開されます。「消えたかな／＼」に

なるあの火もう一度」を合言葉に、火災のない生活をおくりましょう。

安全で便利な

口座振替で納税を

市県民税・固定資産税・軽自動車税の納税を、電話料や電気料のように、口座振替によって支払うことができます。

会期 5月18日(水)・22日

午前9時～午後5時

会場 文化会館

資格 美術連盟会員

出品部門と規格

【絵画】油彩、日本画、水彩、水墨画、版画—いずれも100号まで(額装又は軸装)

【書】漢字、かな、篆刻—2尺×7尺、3尺×3尺以内

(額装、軸装、帖、巻)

【写真】4切全紙まで(組み写真は4ツ切3枚以内、バネル張り又は額装)

【彫塑・工芸】制限なし

出品点数 1人1点

審査なし

搬入 5月16日(月)・17日

(火) 16日は9時から4時まで

制度があることをご存知ですか。

この制度を利用しますと、あらかじめ指定してある金融機関の預金口座から振替によって納税することができま

す。安全なうえ、納税にお出かけいただく手間が省け、納め忘れの心配もありません。

希望される方は、早めに市指定・収納代理金融機関で手続きを済ませてください。

17日は午後0時まで

出品票、作品票は文化会館で準備(出品料、無料)

搬出は5月22日(日)午後4時



市内有力作家

特別展 同時開催

美術連盟展と併せ、有名展に入選した市内の有力作家による特別展を同時(5月18日・22日)開催したい意向です。会場は文化会館です。

新しい読書④

夫婦で子育て

走る、投げる、跳ぶ、泳ぐというような動作を基本とするスポーツは、生活の余裕と心のゆとりがなければ始められません。生きることに精いっぱい生活であったり、多忙であったりした場合にはスポーツをする気にはなりません。

最近の若い人の特徴のひとつはスポーツに親しみをもち人が多くなったということにあります。ひとつのスポーツに無中になるというよりは、いろいろなスポーツをします。スキーもすればサーフィンもする、テニスもすれば登山もする、という青年が増えていきます。ドライブ、釣りなどもスポーツに含まれるかもしれません。現在、五十歳以上の世代の人と比較すると大変な違いです。体力があり、時間とお金のゆとりのある若者が羨ましいという初老の人も多いです。

スポーツに親しみを

必要とされること

勤労時間が短縮されるのは世界的な傾向です。いまの子供たちが青年になり成人になっていく時代には、余暇時間をどう過ごすかが大きな関心事になると思います。

子供には、スポーツに親しむことを教えてほしいと思います。

体の機敏性をつくること健康増進のためというだけでなく、いい仲間をつくり、明るい人生観をもつようにするという意味でもスポーツの楽しさ、おもしろさを経験できるようにしていただきたい。スポーツを見ること、スポーツの話をすることともに自ら戸外に出て体を動かす機会をつくるようにするのがいいです。

気の弱い子供は怖がることがありますが、親と一緒にやることで不安は軽減されます。スポーツには我慢することが必要とされます。苦しくてもがんばることです。ルールを守ることも要求されます。力いっぱい努力して負けたときはさっぱり負けることも大切です。

ほとんどのスポーツは仲間が必要で、チームをつくらなければならないです。一緒にスポーツをした仲間には強い連帯感と豊富な話題があります。スポーツの好きな青年はたいてい子供の時からスポーツに親しんでいます。そして家庭の中にスポーツを好ましく思う空気があるのです。

おれら仲間たち

藤細工サークル

私達は、中央公民館講座を経て2年前からサークル活動を行っています。指導

は、お金にはかえがたい愛着があるわ……

ラフな趣味活動



「手づくりの良さは、お金にはかえがたい愛着があるわ……」
私達は、中央公民館講座を経て2年前からサークル活動を行っています。指導は、中央公民館へ。
このサークルに加わりたい方をおみえでしたら、どうぞ一度、中央公民館へ。

をしてくださるのには、太田純子先生。最初は、果物かごや人形など、小さなものを手がけてきましたが最近では、2段かごやマガジンラックなど、ちよつと大きなものも作るようになりました。
中央公民館で毎月第2、4水曜日の午後から活動しているんですが、メンバーが集まると作品づくりを中心に世間話や子育ての情報交換など、いろいろな話もしたりして、とても楽しいひとときを過ごしています。小さいものは1カ月に1コ、大きいものは2カ月に1コの割合で仕上げるんですが、これまでに作ってきたものは家庭で使ったり友人に譲ったり……

話題まんさい

親も学び子も学ぶ 放送教育をより効果的に

教室先生とテレビ先生をミックスさせ、より効果的な学習を……

古井小学校で2月14日、親も学び子も学ぶ「放送教育研究発表会」が開かれ、東は千葉県、西は広島県からの学校、PTA関係者ら約50人が参加して放送教育の成果や今後の課題などについての勉強会が行われました。



同校は、59年度から61年度までNHKの放送教育研究指定校としてテレビ番組を授業へ導入。社会科、理科、音楽科、道徳、特殊の5部門の45分間授業に15分間のテレビ視聴（VTR）を組み入れ、取り組んできました。
視聴用の機材は、テレビとビデオテープレコーダーをどの教室にも整備、番組の選定や授業の中での位置づけなど、より効果が上がるよう研究が進められ、NHKの指定校として一応のまとめとして、61年10月、当市で第26回東海北陸地方放送教育研究大会が開催されました。その後同小は、それまでの実践を土台に放送教育を自主的に継続、62年度からはPTAも月1回の参観日には子供たちと同じ道徳番組を視聴して、しつけや学校生活、家庭生活などについて話し合ってきました。

こうした経緯から、

さらに研究を深めるために今回の発表となったものです。

この日、同小では、午前中に一般公開授業、特別公開授業、全体会が行われ、午後から各分科会としての討議と記念講演がありました。

研究発表の中で学校側は、「テレビは、広い視野から具体的に、時にはクローズアップしながら情報を提供してくれるし、問題を解決していく順番や思考の道筋なども教えてくれる。45分間授業のどこでテレビを視聴するかがポイントとなるが、これまで実践してきた結果、子供たちは●表現豊かになってきた●発想豊かになってきた●自分で問題を見つけて解決していく力もついてきたなどの効果を説明。又、PTAも、テレビの良いところを目を向け、PTA参観日の出席率もよくなっているなど、親も子も学ぶ放送教育が少しずつ実のあるものになっているようです。

学校が目ざす「自ら学びとる子を育てるために放送の特性を生かした喜びのある学習の実践」、PTAが目ざす「学校放送を利用して親としての新しく正しい価値観の確立」に、これから一歩一歩近づいていくことでしょう。



ナシのせん定作業に追われる山之上の果樹農家

豊作への祈り

果物どころとして知られている山之上では今、農家の人たちが冬場の果樹の手入れに忙しい。山之上には現在、ナシ55ha、カキ50ha、ブドウモモ、スモモが15ha栽培され、シーズンになると食卓に彩りを添え、多くの観光客を楽しませる。しかし、味覚の季節を迎えるまでには、それぞれの果物に応じた管理が何よりも大切。果樹園では今、今年の収穫に向け、ナシとカキのせん定が行われている。せん定は、樹木に光がまんべんなく当たるようにし、良い実をつけさせるために欠かせない作業。どの果樹も手入れを怠ることはできないが、たとえばナシの場合は、12月から2月にかけてせん定が行われると、良い芽を残すための芽すぐり作業へと続く。3月から4月上旬にかけて1つ1つはさみで取っていく。並行して、枝が棚にうまくはうよう棚しやりも行う。3月10日頃になると第1回目の消毒が施され、4月に花が咲く前に3回程の消毒が行われる。そして4月15日頃になると果樹園は、白いジュエタンを敷きつめたように一面に花が咲く。すると、蜜蜂たちも手伝って花粉の人工交配が行われ、5月上旬に実がなる。小豆大に育ったところで適正な量にするため実をすぐる。5月上旬から6月にかけて、20世紀は2回袋をかけ、豊水、幸水、新水は1回袋をかける。これまでも何回となく消毒はされるが、秋の収穫期までには20〜30回の消毒が繰り返される。

こうして1年間のきちんとした管理が行われると、いよいよ実は熟し、喜びの収穫となる。

「愛情をこめればこめるほど、たくさん、良いものが収穫できます。自然は正直ですからね」

毎年、一番寒い頃に行われるせん定作業。「今年も気候がちよつと変だから、ともすると晩霜が心配です。」と、ちょっぴり不安な表情をみせながら、山之上の果樹農家では豊作を祈りつつ作業の一つ一つに力がこめられる。

おじゃまします

マナーを守り 楽しい 軽スポーツ

今回は、市ゲートボール協会長の安藤さんに聞きました。地域に根ざすゲートボールとは、最初は福祉と健康



安藤友一さん

を目的にスタートしたんですが、今や国民的スポーツとして競技化されてきました。我々が目標とするゲートボールとは、原点に戻った軽スポーツなんです。

最近では、三世代ゲートボール大会が各地区で開催されるんですが、こうした、ふれ合い的なスポーツがいいんですよ。たとえば、練習を終えてたき火を囲んで食べる焼芋などは最高においしいですよ。つい話がはずんでしまいますよ。こんなところからも、地域の連帯感が生まれるんじゃないでしょうか。

リサイクルと環境美化を目的にアルミ缶の回収活動を続けている美濃加茂市生活学校（代表―大島愛子）がこのほど、オールアルミニウム缶回収協会から表彰されました。

美濃加茂市生活学校

アルミニウム回収協会から表彰を受ける
リサイクルと環境美化に貢献

年、23のアルミニウム缶関連企業によって設立。52年からアルミニウム缶回収協力者に対し表彰をし



ています。表彰は、年間1トン以上で3年以上回収活動を行っていることなどが基準。市生活学校は昭和45年に開設（主婦35名）されて以来、18年間、アルミニウム缶の回収活動を行っているほか、収益金で市内の公園やグラウンドにゴミ箱を設置したり、定期的な消費生活講座の開設、不用品交換会、廃油せっけん作り、生活学校だよりの作成など、積極的に活動を展開、大切な資源と美しさを次代に担う子供達に送り、物を大切にする思想を育てています。

3月の催し みんな集まれ

図書館 ☎25-7316

移動図書館日程・休館日

地区	巡回日	巡回場所	巡回時間
下米田	3月18日(金)	下米田小学校	1:00~1:30
		下米田連絡所	1:40~2:10
		信友公民館	2:20~2:50
		小山公民館	3:00~3:30
		牧野公民館	3:40~4:10
加茂野	3月21日(月)	加茂野小学校	1:00~1:30
		加茂野連絡所	1:40~2:10
		駅前公民館	2:20~2:50
		稲辺公民館	3:00~3:30
		木野公民館	3:40~4:10
伊深	3月22日(火)	伊深小学校	1:00~1:30
		伊深連絡所	1:30~2:00
		大洞公民館	2:10~2:30
		中切橋	2:40~3:00
		野地原	3:10~3:30
三和	3月24日(木)	最乗寺前	3:40~4:00
		三和小学校	1:00~1:30
		三和連絡所	1:30~2:00
		中甘屋公民館	2:10~2:30
		上甘屋公民館	2:40~3:00
		上水無瀬	3:10~3:30
		中川浦公民館	3:40~4:00

各家庭でのスタッフ



中濃体育館 ☎26-3241

休館日 9日・23日

6(日)	若宮二ひかり子供会送迎会	9:30~
13(日)	可茂地区卓球教室	8:30~
15(火)	グラウンド・テニスコート調整会	18:00~
20(日)	花笑会研究会	9:00~
22(火)	学校開放調整会	19:00~
27(日)	可茂レッドウィングス入退団式	12:00~

中央公民館 ☎25-4141~3

休館日 6日・20日

3~10日	無料税務相談	
4(金)	青年会議所3月例会	18:00~
5(土)	自治連合会総会	
12(土)	市連合婦人会総会	13:00~

文化会館 ☎25-1108

休館日 7・14・22・28

5(土)	第12回 古井地区公民館まつり(全館)	13:00~
6(日)	"	9:00~
9(火)	能と狂言を楽しく見るための会 (第1展示室)	19:00~
12~13	くろの美術教室 児童画展	9:00~
(土)(日)	(エントランスホール)	
13(日)	真草流生け花展(第1展示室)	9:00~
13(日)	第12回 美濃加茂少年少女合唱団 定期演奏会	13:30~
	入場料 300円	
20(日)	県立加茂高等学校吹奏楽部定期演奏会	
27(日)	県立加茂高等学校コーラス部定期演奏会	
29(火)	松栄堂楽器 発表会	

【新着図書】 いまこ暮目(西館好子)、暮れに生きる(網淵謙鋭)、明治十手架し・下(山田風太郎)、異国の窓から(宮本輝)、私本イソップ物語(田辺聖子)、黙示の海(千田優光)、犬の承諾(椎名誠)、白光(富岡多恵子)、はばたけ、生命よ(真藤伸彦)、あまつ空なる……(中村真一郎)、ロボットと帝国(アイザック・アシモフ)、教えることと学ぶこと(灰谷健次郎・林竹二)、たばこの害を正しく知る(浅野牧茂)、新音楽健康法(渡辺茂夫)、食卓を楽しくする野菜の知恵袋(江澤正平)

第38回市民の劇場

能と狂言

とき 3月21日 午後0:30開場
1:00開演

ところ 文化会館
流派 観世流

入場料 前売 1,500円(自由席)
当日 1,800円

舞囃子 唐船とうせん

解説 舞囃子とは、能とちがって・装束をつけず、紋服で囃子に合わせて演じます。囃子とは、笛・小鼓・大鼓・太鼓などではやすもので、太鼓を入れない曲もあります。

「唐船」は、昔倭寇が盛んであった頃の話で、九州の箱崎に抑留されていた中国人「祖慶官人」(シテ)の下へ、国に残してきた2人の息子が船で訪ねて来ます。抑留されて13年も経ち日本でもうけた息子も2人います。成人した息子たちと会った喜びと共にその息子達の願いを入れ

て国へ帰ることになり、日本の息子達もつれて、一緒に唐船に乗り込みます。船上で喜びの舞「楽(がく)というエキゾチックな舞」を舞い、追風に帆をはらませて喜び勇んで船出するお目出たい曲です。



狂言 佐渡狐 さどぎつね

解説 年貢を納めに上京する越後の百姓と佐渡の百姓が道づれになります。越後の百姓が「佐渡には狐がいないうら」といって、佐渡の百姓は「狐はたくさんいる」と言いはって刀を賭けます。実は、佐渡には狐がいないうらです。さてどうなるのでしょうか。

能 葵上 あおいのうえ

解説

光源氏の正妻葵上は、原因不明の病気で床に臥せています。臣下が、誰かの霊が憑いて悩ませているのではないかと、梓(あずさ)の名手照日の巫女(てるひのみこ)(ツレ)にうらなわせます。梓とは、弓の弦を鳴らし呪文を唱えて霊を呼び出すまじないですが、ある貴婦人が現われ、六条御息所の生霊(ろくじょうみやすどころのいきりょう)(シテ)と名のり、光源氏の愛を失った怨みを述べ、葵上の枕元に迫り、打ちたたきなどしますが、のろいを残して姿を消します。葵上の客体の急変に、横川の小型(よこかわのこひじり)(ワキ)という行者が呼ばれ加持祈禱が行われます。すると怨霊は鬼女の姿と変じ、尚も葵上に祟ろうとしますが、終に行者に祈り伏せられ、心を和らげて成仏得脱の身となるのです。

「源氏物語」の葵の巻を典拠とした人気曲の一つで、演出の見事さと舞台展開の際立っていることは、他に類を見ないといえましょう。